

令和4年度 四日市港管理組合当初予算の概要

1 予算編成の考え方

令和4年度当初予算については、国の「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」の策定など四日市港を取り巻く環境の変化に的確に対応するとともに、霞ヶ浦北埠頭国際物流ターミナル整備など「四日市港戦略計画 2019～2022」に掲げた取組を着実に推進していけるよう編成しました。

2 予算の規模

令和4年度四日市港管理組合当初予算は以下のとおりです。

(単位: 千円、%)

区分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	増減額	伸び率
一般会計 (県市負担金)	5,287,175 (2,727,586)	6,313,562 (2,914,041)	1,026,387 (186,455)	19.4 (6.8)
港湾整備事業 特別会計	4,157,161	12,343,587	8,186,426	196.9
合計	9,444,336	18,657,149	9,212,813	97.5

(1) 一般会計

一般会計の予算総額は63億1,356万2千円です。令和3年度当初予算額と比較すると10億2,638万7千円の増加となっています。

これは、霞ヶ浦北埠頭81号耐震強化岸壁整備等に係る国直轄事業負担金が11億7,950万円増加、四日市港における「カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画」策定等の費用が4,900万円皆増することなどによるものです。

(2) 港湾整備事業特別会計

特別会計の予算総額は123億4,358万7千円です。令和3年度当初予算額と比較すると81億8,642万6千円の増加となっています。

これは、霞ヶ浦北埠頭81号耐震強化岸壁背後の用地整備費用が83億円増加することなどによるものです。

3 主な事業及び予算額

政策1 物流を支援する港づくり

四日市港は、原油、LNG、石炭をはじめとした多くのバルク貨物やコンテナ貨物等を幅広く取り扱う総合港湾であり、今後も製造業を中心とした中部圏の産業を物流面から支えていく必要があります。

一方で、長い歴史を有する港であることから、老朽化に伴う施設の機能低下への対策も進めていかなければなりません。

このような認識のもと、企業ニーズに対応した港湾サービスや港湾施設の充実を図る取組を進めます。

港湾サービスについては、四日市港利用促進協議会を核とした官民連携によるポートセールスを展開するとともに、令和3年度から制度の拡充を行った荷主企業向け補助金及び船会社向け補助金を活用し、コンテナ貨物のさらなる集荷拡大と航路サービスの維持・拡充を図ります。

港湾施設については、コンテナ貨物取扱量の増加及び船舶の大型化に対応するとともに、大規模地震発生後においてもコンテナ物流機能を確保するため、霞ヶ浦北埠頭81号耐震強化岸壁及び背後の埠頭用地整備を進めます。

また、老朽化が進んでいる岸壁の改良や荷役機械の大規模修繕等を実施します。

<主な事業>

施策101 企業ニーズに対応した港湾サービスの充実

- ・ 荷主企業四日市港利用支援事業補助金（ポートセールス事業費） 70,000千円
〔 四日市港で新たに外貿コンテナ貨物を取り扱う荷主企業及び外貿コンテナ貨物取扱個数を一定量以上増加させた荷主企業を支援します。 〕
- ・ 基幹航路等コンテナ船寄港誘致事業補助金（ポートセールス事業費） 31,200千円
〔 新たに四日市港に寄港する基幹航路、アジア航路のコンテナ航路を開設した船会社を支援します。 〕
- ・ 船会社集荷促進事業補助金（ポートセールス事業費） 32,000千円
〔 外貿コンテナ取扱個数を一定量以上増加させた船会社を支援します。 〕
- ・ 四日市港経済効果調査（政策推進基礎調査費） 3,000千円
○ 〔 四日市港が地域にもたらす経済効果を定量的に把握し、港湾行政運営の基礎資料とすることを目的とした調査を行います。 〕

施策 102 企業ニーズに対応した港湾施設の充実

- ・ 霞ヶ浦北埠頭国際物流ターミナル整備【公共】 (合計 11,040,000 千円)
 - 霞ヶ浦北埠頭 81 号耐震強化岸壁整備 (国直轄事業負担金) ① 1,660,000 千円
 - 霞ヶ浦北埠頭用地整備 (港湾施設改修費) ② 9,380,000 千円

〔 物流の効率化や地域産業の競争力強化、サプライチェーンの強靱化、災害対応力の強化を図るため、霞ヶ浦北埠頭 81 号耐震強化岸壁及び背後の埠頭用地整備を行います。 〕

- ・ 霞ヶ浦南埠頭 24 号岸壁改良 (国直轄事業負担金)【公共】 ③ 45,000 千円
 - 〔 供用から 30 年以上が経過し、老朽化が進んでいる霞ヶ浦南埠頭 24 号岸壁の予防保全を行います。 〕

- ・ 霞ヶ浦南埠頭 27 号岸壁改良 (国補港湾施設整備事業費)【公共】 ④ 100,000 千円
 - 〔 供用から 40 年以上が経過し、老朽化が進んでいる霞ヶ浦南埠頭 27 号岸壁の予防保全を行います。 〕

- ・ 霞ヶ浦北埠頭 80 号岸壁コンテナクレーン N-1 号機大規模修繕及び塗装
新 (港湾施設改修費) ⑤ 350,000 千円
 - 〔 供用から 17 年が経過し、耐用年数に到達したコンテナクレーンの延命化を図るため、電気設備の大規模修繕及び塗装を行います。 〕

※事業名の右の○数字は、P9 当初予算主要事業 (施工箇所図) の位置を示しています。

政策2 人流を創出する港づくり

四日市港を県民・市民にとってより親しみのある空間とするため、交流拠点として魅力の向上を図る必要があります。

このため、市街地に近く、歴史的・文化的価値を有する四日市地区を四日市港の交流空間の中心として市街地と一体化したみなとまちづくりを推進するため、引き続き、四日市みなとまちづくり協議会等に参画するとともに、千歳運河沿いの緑地整備等を進めます。

また、緑地・公園等の施設についても、地域住民や市民団体等の利用促進を図るとともに、展望展示室を活用した交流機会の充実に取り組みます。

<主な事業>

施策 201 親しまれる港づくりに向けた交流機会の充実

- ・ 四日市港まつり実行委員会負担金（イベント・交流事業費） 8,550 千円
〔 県民・市民に四日市港の魅力にふれていただく機会となるよう、多様な主体と連携して、四日市港まつりを開催します。 〕

- ・ 四日市みなとまちづくり協議会等負担金（企画調査費）
（イベント・交流事業費） 3,210 千円
〔 四日市みなとまちづくり協議会及び四日市港まちあるき実行委員会に参画するとともに、「まちあるき」イベント等を実施します。 〕

- ・ 客船の受入に伴う会場設営及び管理業務委託等（イベント・交流事業費） 2,172 千円
〔 四日市港客船誘致協議会において、客船の誘致活動を行うとともに、寄港時の安全性等が確保できるよう、必要な対策を講じます。 〕

- ・ ポートビル展望展示室の運営等（展望展示室運営事業費） 8,844 千円
〔 県民・市民に四日市港をより知っていただけるよう、展望展示室の適切な運営及び展示施設の保守管理を行います。 〕

施策 202 親しまれる港づくりに向けた交流空間の充実

- ・千歳運河緑地整備関連 (合計 206,300 千円)
 - 4号物揚場護岸改修 (社会資本総合整備事業費) ⑥ 【公共】 120,000 千円
 - 5号物揚場護岸改修 (単独港湾施設整備事業費) ⑦ 【公共】 80,000 千円
 - 案内板整備 (社会資本総合整備事業費) 【公共】 6,300 千円

老朽化の進んだ四日市地区千歳運河沿いの物揚場を景観等に配慮した交流空間に整備するため、護岸改修を行います。
また、県民・市民が市街地から四日市地区へ訪れやすくなるよう、案内板を設置します。

- ・緑地及び公園内屋外便所改修 (単独緑地維持補修費) 【公共】 27,500 千円

老朽化により陳腐化した緑地・公園内の屋外便所について、便器の洋式化を含めた改修を行います。

政策3 地域を守る港づくり

四日市港においては、災害から背後地の住民・企業や港の利用者の生命・財産を守るため、防災・減災の取組を進めていく必要があります。

特に、地震・津波・高潮への対策として、護岸等の補強整備を進めるほか、計画的・効果的な維持管理や老朽化が進んだ施設の更新等を実施します。

また、改正SOLAS条約に対応した入出管理及び保安設備の維持管理を行います。

環境面では、ポートビル等の照明設備のLED化を進めるほか、国の「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」を踏まえ、四日市港における「カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画」の策定等に取り組みます。

加えて、放置艇対策としてプレジャーボート等の管理を行います。

<主な事業>

施策301 安全・安心を守る仕組と施設の充実

- ・ 富田港地区海岸護岸整備（社会資本総合整備事業費）【公共】⑧ 80,000千円
〔 富田港地区において、高潮等による被害を防止するため、護岸の補強整備を行います。 〕
- ・ 1号地地区海岸護岸整備（社会資本総合整備事業費）【公共】⑨ 60,000千円
〔 1号地地区において、高潮等による被害を防止するため、護岸の補強整備を行います。 〕
- ・ 塩浜第3樋門ほか改修（社会資本総合整備事業費）【公共】⑩ 50,000千円
新 〔 塩浜地区において、施設の老朽化対策として、塩浜第3樋門・東邦樋門の扉体、開閉装置等の改修を行います。 〕
- ・ 四日市港重要国際埠頭施設警備保安業務委託等（改正SOLAS条約対策推進費） 63,904千円
〔 港内の重要国際埠頭施設等への不審者や不審物等の侵入を防止し、港湾活動の安全性の向上を図るため、警備や保安設備保全点検等を行います。 〕

施策 302 環境を守る機会と空間の充実

- ・ 照明設備のLED化の推進 (合計 1,800 千円)
 - ポートビル照明LED化 (庁舎等建物維持管理費) 1,000 千円
 - 臨港道路照明LED化 (港湾施設管理費) 400 千円
 - 公園照明LED化 (緑地施設管理費) 400 千円

〔 「四日市港管理組合地球温暖化対策実行計画 (第4次)」に基づき、
ポートビルや臨港道路等の照明をLED化します。 〕

- ・ 四日市港における「カーボンニュートラルポート (CNP) 形成計画」策定 (企画調査費) 33,000 千円
 - 〔 四日市港における「カーボンニュートラルポート (CNP) 形成計画」
を策定します。 〕

- ・ 環境保全対策等 (環境調査推進費) 8,707 千円
 - 〔 港内の水質等の状況を把握するための環境調査等を行います。 〕

- ・ プレジャーボート対策 (放置艇対策推進費) 9,134 千円
 - 〔 沈没船化等により、港内における船舶の航行障害や環境悪化をもたらす放置艇をゼロにするため、プレジャーボート等の適正なけい留保管の実現に向けた対策を行います。 〕

その他

(2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略等への対応)

2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入や貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルポート（CNP）の形成が求められていることなどを踏まえ、四日市港における「カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画」を策定します。

また、社会経済情勢の変化や港湾への新たな要請などに鑑み、四日市港長期構想や四日市港港湾計画の見直しを検討します。

・四日市港における「カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画」策定等

新

（企画調査費）【一部再掲】

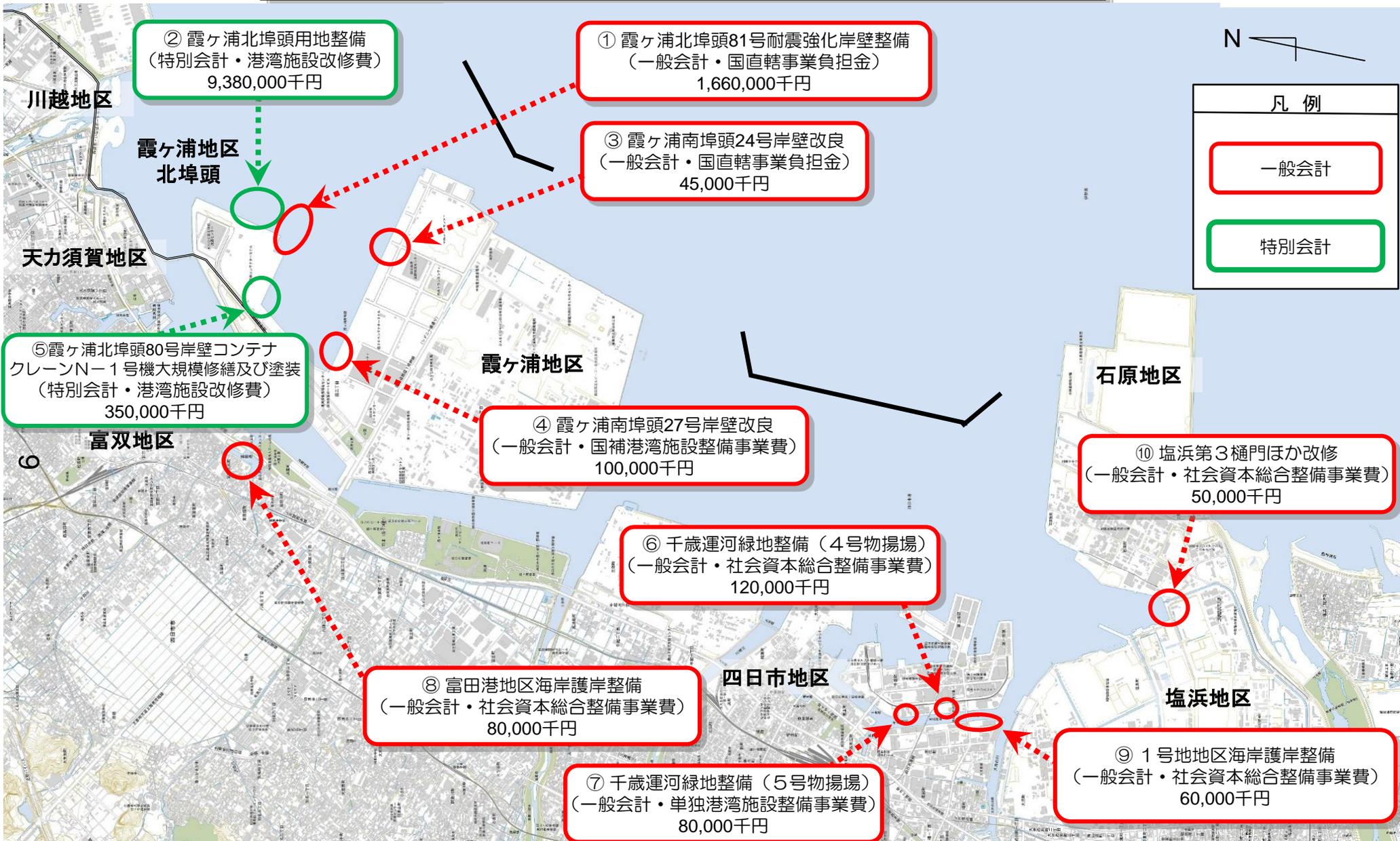
（四日市港港湾計画調査費）

49,000千円

四日市港における「カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画」を策定します。

また、社会経済情勢の変化や港湾への新たな要請などに鑑み、四日市港長期構想や四日市港港湾計画の見直しを検討します。

令和4年度 当初予算主要事業(施工箇所図)



(注) 国直轄事業については、管理組合の負担金ベースです。

令和4年度当初予算概要

(単位：千円)

科 目	R3当初(A)	R4当初(B)	比較(B-A)	伸び率(%)
一 般 会 計	5,287,175	6,313,562	1,026,387	19.4%
港 湾 整 備 事 業 特 別 会 計	4,157,161	12,343,587	8,186,426	196.9%
計	9,444,336	18,657,149	9,212,813	97.5%

【一般会計】

(単位：千円)

歳 入				歳 出			
科 目	R3当初(A)	R4当初(B)	比較(B-A)	科 目	R3当初(A)	R4当初(B)	比較(B-A)
分担金・負担金	2,727,586	2,914,041	186,455	議 会 費	19,348	18,703	△ 645
県 負 担 金	1,516,538	1,620,207	103,669	総 務 費	783,197	802,291	19,094
市 負 担 金	1,211,048	1,293,834	82,786	港 湾 管 理 費	811,018	836,731	25,713
使用料・手数料	682,773	668,125	△ 14,648	港 湾 建 設 費	1,365,642	2,310,200	944,558
国庫支出金	229,940	199,150	△ 30,790	災 害 復 旧 費	100,000	100,000	0
県 支 出 金	23,860	23,860	0	公 債 費	2,206,970	2,244,637	37,667
財 産 収 入	10,921	10,898	△ 23	予 備 費	1,000	1,000	0
繰 入 金	10,000	20,000	10,000				
諸 収 入	29,095	100,988	71,893				
組 合 債	1,573,000	2,376,500	803,500				
計	5,287,175	6,313,562	1,026,387	計	5,287,175	6,313,562	1,026,387

【港湾整備事業特別会計】

(単位：千円)

歳 入				歳 出			
科 目	R3当初(A)	R4当初(B)	比較(B-A)	科 目	R3当初(A)	R4当初(B)	比較(B-A)
使用料・手数料	1,462,532	1,483,551	21,019	管 理 費	981,739	1,043,037	61,298
財 産 収 入	531,090	533,447	2,357	建 設 事 業 費	1,692,700	9,839,000	8,146,300
繰 入 金	459,514	476,847	17,333	公 債 費	1,482,722	1,461,550	△ 21,172
繰 越 金	20,000	20,000	0				0
諸 収 入	35,025	34,742	△ 283				0
組 合 債	1,649,000	9,795,000	8,146,000				0
計	4,157,161	12,343,587	8,186,426	計	4,157,161	12,343,587	8,186,426